

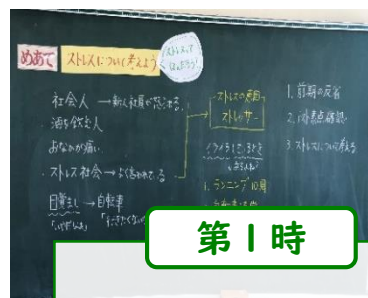
中学校 自閉症・情緒障がい特別支援学級 自立活動

将来の自立に向けた力を身に付ける
～ 自分を知り、自分について考える ～

題材の流れ

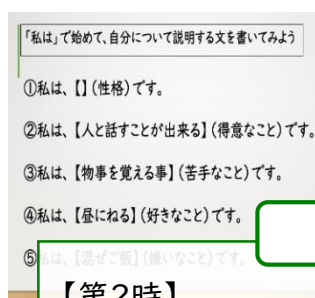
題材のポイント

自分の良さに気付いたり、再認識したりすることで、自己に対する理解を深め、将来の自立的な生活や社会生活に必要な力を身に付けられるようにする。



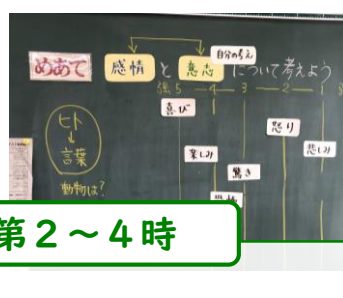
第1時

【第1時】
自分のことをもっと知ろう。



第2～4時

【第2時】
感情と意志について考えよう。
【第3時】
自分の気持ちをコントロールする方法を考えよう。
【第4時/本時】
社会性と自立について考えよう。



第5時

【第5時】
自分の良さを生かした進路を調べよう。

指導項目

- 2 心理的な安定
 - (1) 情緒の安定に関すること
 - (2) 状況の理解と変化への対応に関すること
 - (3) 障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関すること
- 3 人間関係の形成
 - (3) 自己の理解と行動の調整に関すること
- 6 コミュニケーション
 - (5) 状況に応じたコミュニケーションに関すること

評価について

題材全体を通じて、生徒の姿をもとに評価する。
・第1時：自分自身の良いところを考えることができたか。
・第2時：感情と意志の関係について知ることができたか。
・第3時：気持ちを伝える方法や感情をコントロールする方法について理解できたか。
・第4時、第5時：中学校卒業後や将来の生活をイメージしながら、将来の自立に向けて必要な力とは何かについて生徒自身が考えることができたか。

個別の指導計画

【年間目標】

- ・自分の気持ちを言葉で伝えることができる。
- ・当該学年の学習内容の基礎・基本の定着を図る。
- ・時間を意識した行動を目指す。

【自立活動の目標】

- ・自分の思いを言葉で伝え、見通しを持って元気に学校生活を送ることができる。
- ・行事や集会などに参加し、いろいろな人と活動することができる。
- ・基本的生活習慣を身に付けることができる。

【個別の指導計画の目標の実現に近づくための工夫】

- ・生徒自身が自分の強みを理解できるようにする。
- ・生活する上での課題や経験に基づいた内容を取り上げる。
- ・自分の考えを整理し、選択できるようなワークシートを作成する。
- ・資料は、分かりやすく整理して提示する。
- ・状況に応じた言葉遣いを繰り返し指導する。
- ・自分の考えや気持ちを表現しやすい雰囲気を作る。
- ・落ち着いて過ごすことができる座席配置にする。

目指す生徒の姿

中学校卒業後の進路選択に向け、
○自分の強みや苦手さを認識することができる。
○状況に応じて自ら選んだり、決定したりすることができる。

中学校 自閉症・情緒障がい特別支援学級 自立活動

社会性と自立について考えよう

個別の指導計画

【年間目標】

- ・自分の気持ちを言葉で伝えることができる。
- ・当該学年の学習内容の基礎・基本の定着を図る。
- ・時間を意識した行動を目指す。

【自立活動の目標】

- ・自分の思いを言葉で伝え、見通しを持って元気に学校生活を送ることができる。
- ・行事や集会などに参加し、いろいろな人と活動することができる。
- ・基本的生活習慣を身に付けることができる。

【個別の指導計画の目標の実現に近づくための工夫】

- ・生徒自身が自分の強みを理解できるようにする。
- ・生活する上での課題や経験に基づいた内容を取り上げる。
- ・自分の考えを整理し、選択できるようなワークシートを作成する。
- ・資料は、分かりやすく整理して提示する。
- ・状況に応じた言葉遣いを繰り返し指導する。
- ・自分の考えや気持ちを表現しやすい雰囲気を作る。
- ・落ち着いて過ごすことができる座席配置にする。

授業のポイント

これまでの生活を振り返り、将来の自立的な生活に向けて中学校3年間で身に付けたい力について自分で考えることを目指す。

授業の流れ

み：みとおす か：かかわりあう わ：わかる

前時を振り返る

「これからも自分の気持ちをコントロールして頑張りたい。」
「いろんなことをしようと思った。」

導入

み

1 前時の復習

- ・感情について学んだことや自分の気持ちをコントロールする方法を再確認する。

2 めあてを確認する

【10分】

自分の考えを書く (ワークシート記入)

- ・ルールやマナーを守ること。
- ・自分の役割を最後まで果たすこと。

展開

他の人の考えを聞く (パソコン入力)

- ・自分の気持ちを周りに伝えられること。
- ・仕事をしてお金をもらうこと。

か

学んだことや考えたことを書く、発表する (ワークシート・パソコン)

「忘れ物をなくしていきたい。」
「もっと運動を頑張りたい。」

終末

わ

5 本時のまとめ

- ・自立に向けて、中学校3年間で身に付けたいことを発表する。
- ・今日の振り返りと次時の学習について確認する。

【10分】

3 社会性について考える(一人で学ぶ)

- ・実際の行動や場面を例に示すことで、学校(社会)生活を送る上で気を付けていることに目を向けることができるようにする。
- ・写真等を提示することで、小学生の頃の自分を振り返るとともに、中学生の自分を見つめることができるようにする。

4 今の自分を振り返り、自立に向けて身に付けたいことを考える(教師と学び合い)

- ・家の人の考えや思いを参考にし、自分の考えを整理できるような声かけをする。
- ・将来の目標や進路について問うことで、現段階における自分の考えを文字や言葉で表現できるようにする。

【30分】

指導項目

2 心理的な安定

- (1) 情緒の安定に関すること
- (2) 状況の理解と変化への対応に関すること
- (3) 障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関すること

3 人間関係の形成

- (3) 自己の理解と行動の調整に関すること

6 コミュニケーション

- (5) 状況に応じたコミュニケーションに関すること

評価について

生徒の発言や記述(ワークシート・パソコン)をもとに評価する。

- ・将来の自立に向けて中学校でどんな力を身に付ける必要があるかについて、自分なりに考えることができたか。
- ・これまでの自分を振り返り、自分の良さを知るとともに、その良さを将来の生活に生かそうとする意識に高まりが見られたか。

目指す生徒の姿

中学校卒業後の進路選択に向け、

- 自分の強みや苦手さを認識することができる。
- 状況に応じて自ら選んだり、決定したりすることができる。